

2025年7月11日

日本福祉大学経済学部谷地ゼミナールの課題解決型学習（PBL）への 協力について

株式会社あいち銀行（代表取締役頭取 鈴木 武裕）は、日本福祉大学経済学部谷地ゼミナール（谷地宣亮教授）に介護施設を運営するPlus Fukushima 株式会社（代表取締役 溝口 寛之）を紹介し、産学連携による課題解決型学習（PBL）の取組みに協力しましたので、お知らせいたします。

Plus Fukushima 株式会社からは、福祉業界が抱える課題に向けた新サービス・新規事業に関する課題が提供されました。最終報告会では、学生ならではの目線による提案がピッチ形式（短いプレゼンテーション）にて行われました。

当行は今後も、産学連携を通じてお取引先企業の課題解決支援および地域経済の活性化に取り組んでまいります。

記

1. 産学連携企画の概要

テ ー マ	「月商100万円の福祉ビジネスを構想し、ピッチする」
期 間	2025年4月～2025年7月
内 容	「月に100万円を売り上げられる福祉ビジネス」を考え、最終的に5分程度で分かりやすくピッチを行う。

2. 最終報告会

7月9日（水）に日本福祉大学にて最終報告会が開催され、谷地ゼミの学生により介護事業における新たな商品・サービスについて事業プランの提案がなされました。

<学生からの主な提案内容>

提案事項	具体的な内容
簡単に作れる 本格完全オーダーメイドの杖	自分の身体にあったオリジナルの杖を作成し、おしゃれも健康も楽しんでもらう。
就労支援～レザークラフト～	働く意欲がある高齢者を中心に就業場所を提供し、ものづくりや体験教室を通してコミュニケーションの機会を創出する。

<最終報告会の様子>



以 上